

前橋市アーバンデザイン策定に伴いシンポジウムを開催します

令和元年9月、これからの前橋市のまちづくりの指針となる「前橋市アーバンデザイン」を官民協働で策定しました。これに伴い、今後の民間主体のまちづくりを推進する機運を高め、まちづくりに主体的に関わる民間の人材を増やすための啓発を行うため、シンポジウムを開催します。

1 前橋市アーバンデザイン策定の概要

(1) 策定の趣旨

アーバンデザインは、中心市街地のまちづくり指針として、長期的視点に立ったまちづくりビジョンを共有し、公共空間の利活用事例等を示すことで、民間主体のまちづくりを推進し、エリアマネジメントの実現を目指すものです。

(2) まちづくりの方向性

- エコ・ディストリクト…都市の便利さと自然と暮らす居心地の良さを兼ね備えたまちづくり
- ミクストユース…複数用途の混在した歩いて暮らせるまちづくり
- ローカルファースト…地域固有の資源を最大限活用したまちづくり

これら3つの方向性に基づき、さらに8つの指針を設定。住環境、緑化、移動手段、にぎわい創出、文化やICTなど、これらが相互に関連しながら機能していくことが求められます。

2 シンポジウム「これからは市民主体 前橋が始める新たなまちづくり」詳細

日時＝10月8日（火）午後2時から4時半

会場＝前橋中央イベント広場（千代田町二丁目8）

※荒天の場合、K' BIX 元気21まえばし 1階にぎわいホール

対象＝一般市民（およそ200人）参加希望の場合は当日会場へ

料金＝無料

内容＝第1部 前橋市アーバンデザインについて／前橋市 都市計画部 市街地整備課

第2部 基調講演

『居心地が良く歩きたくなるまちなかづくり』

国土交通省 都市局 市街地整備課長 渡邊浩司（わたなべ こうじ）氏

『まちなかMIZBE 空間の利活用』

水辺総研 代表取締役 岩本唯史（いわもと ただし）氏

『遊休不動産利活用のこれから』

HAGI STUDIO 代表 宮崎晃吉（みやざき みつよし）氏

第3部 パネルディスカッション

パネリスト：山本市長、渡邊氏、岩本氏、宮崎氏

コーディネーター：

共愛学園前橋国際大学 学長 大森昭生（おおもり あきお）氏

前橋市アーバンデザインワークショップ参加者：

天野洋一（あまの よういち）氏、橋本薫（はしもと かおる）氏

担 当 市街地整備課 CCRC・計画推進室

電 話 027-898-6946